

向野西公園づくりワークショップだより No.2

福岡市では、向野西公園を新しく改修する計画を進めています。公園の改修にあたっては、将来にわたり、より多くの地域の皆さんに愛される公園を目指し、地域の皆さんと共にプラン作り（話し合い）を進めていきたいと考えています。今年9月から12月にかけて、地域住民の皆さんで新しい公園のかたちを作っていきます。

■ワークショップの進め方

第1回

【現状を知ろう】 9月24日（土）
午前10時～ 2時間程度 玉川公民館講堂

第2回

【アイデアを出そう】 10月19日（水）
午後7時～2時間程度 玉川公民館講堂

第3回

【プランをつくろう】 11月24日（木）
午後7時～2時間程度 玉川公民館講堂

第4回

【プランを確かめよう】 12月16日（金）
午後7時～2時間程度 玉川公民館地域団体室

■第2回のプログラム

1. 開会・あいさつ
2. 今日のプログラムと
前回の振り返り
3. グループ分けと参加者紹介
4. 公園の利用イメージを考える
5. 公園のゾーン配置を考える
6. 発表
7. 閉会・あいさつ

第2回では、まず、現状、そして将来の「公園の利用イメージ」について、それぞれの班で話し合いました。

公園の利用イメージを踏まえながら、どんな公園にしていくなか、広場や児童コーナー、幼児コーナーなど、各班で「公園のゾーニング」を行いました。



問い合わせ先：福岡市住宅都市局みどり整備課 担当：佐竹・古賀
電話：092-711-4410 Email：midoriseibi@city.fukuoka.lg.jp

各班で話し合われた「公園の利用イメージ」についての集約

平日・日祭日の時間帯別に、また年間利用について「現状の利用」を、また「こんな利用をしたい」など、利用イメージについて付箋紙に書く出しながら話し合いました。

平日		日祭日	年間利用
・高齢者の憩いの場、散歩、休憩 ・いろんな年齢層がくつろげるベンチ、テーブルなどの設置 ・ウォーキングコース ・人と人とのふれあいの場所			・毎月公園そうじ ・廃品回収（5・7・9・11月）
朝		朝	・ソフトボールの練習（キャッチボール等）
午前	・高齢者の散歩 ・乳幼児親子遊び ・保育園の利用 ・大人、外国人が野球 ・小さな子ども達が遊べる楽しい遊具の設置 ・お母さん達と幼児のふれあいの場	午前	・大人のキャッチボール ・親子で利用（バドミントンなど） ・ソフトの練習 ・親子連れが遊んでいる ・高齢者のリハビリコース ・イベントの実施 ・アスレチック
午後	・サラリーマン昼食場所 ・小学生が遊んでいる ・子ども会でソフトボールの練習 ・小さい子どもを連れた親子の交流 ・保育園のお散歩 ・小・中・高・大学生のたまり場 ・専門学校のキャッチボール ・みんなが集まれる場所 ・安心して安全に子どもたちだけで遊べる ・健康、体力づくりができる場所やストレッチの器具 ・老人会の散歩	午後	・地域の子供も達が遊ぶ砂場や遊具 ・親子の遊具 ・子どもが遊べる ・25m走直線コース ・フリーマーケット ・バーベキュー
夜	・外国人がたむろ ・高校生が遊んでいる ・カップルも夜遅くまでいる ・遊具（ヘリコプター）のライトアップ（防犯対策）	夜	・親子ドッチビー（玉川・塩原） ・サッカー大会
			・親子ドッチビー練習（5・6月） ・女子ドッチビー練習（6・7月） ・お花見 ・桜まつり ・子ども会行事で広場利用 ・町内夏休みラジオ体操 ・夏祭り
			・親子ドッチビー（玉川・塩原） ・サッカー大会
			・おやじの会の餅つき大会 ・ライトアップ（イルミネーション）

・黒文字は現状の利用で挙げられた意見 ・赤文字は将来の利用で挙げられた意見

次回（第3回）のお知らせ

第2回で話し合われた公園のゾーニングを基に公園の「プラン（たたき台）」を2案作成します。第3回は、「プラン（たたき台）」の「気になる点」や「もっとこうしたら」という話し合いを行い、最終案へのヒント、メッセージにしていきます。

どなたでも参加できます。今後のワークショップにもぜひご参加ください！

各班で考えた「公園のゾーニング」

「公園の利用イメージ」を基に、公園のゾーニングを行いました。

「広場」「児童コーナー」「幼児コーナー」別の型紙を使っておおまかな配置しながら、桜などの緑地や園路、フェンス、入り口などについても考えました。

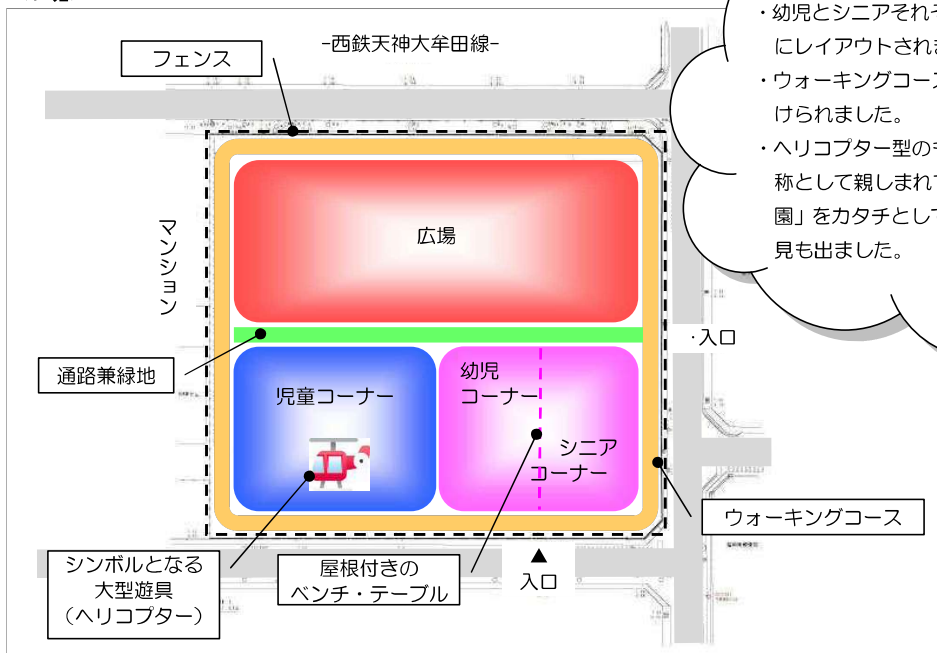
広場
(同じ広さ)

広場
(同じ広さ)

ゾーニングを考える際に使った型紙
(一部)

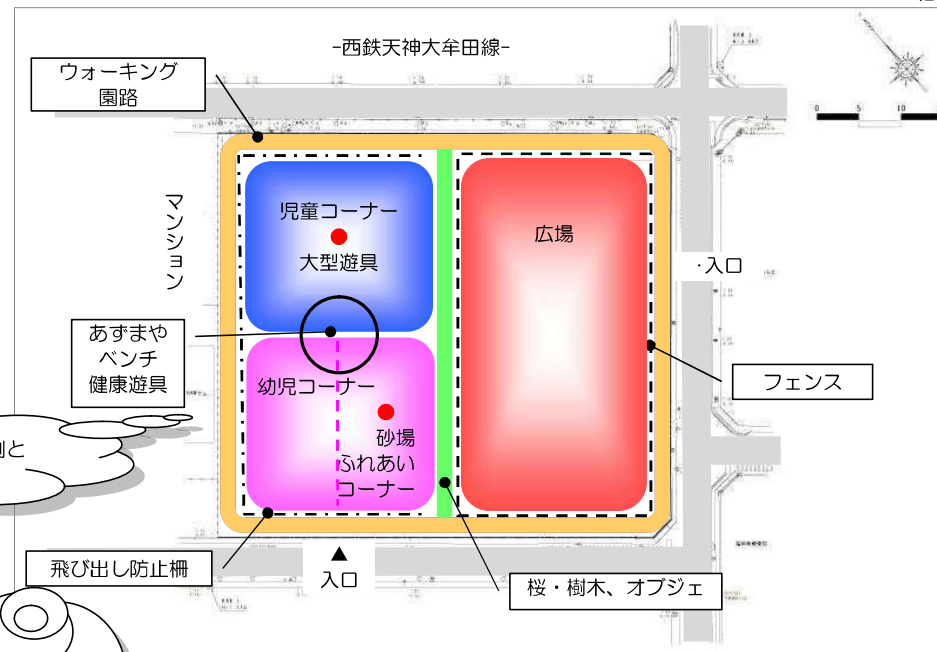


<1班>



- 3つの班で共通して、
- ・幼児とシニアそれぞれのコーナーは一体的にレイアウトされました。
 - ・ウォーキングコースや園路、桜や樹木も設けられました。
 - ・ヘリコプター型のもを設置するなど、愛称として親しまれている「ヘリコプター公園」をカタチとしてあらわしたいという意見も出ました。

<2班>



<3班>

